

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	送付委員会名
4 年 第 2 2 号	4. 5. 26	<p>5G と電磁波全般の規制、環境負荷（電磁波・香害・化学物質）を減らす方法の社会的周知のお願い</p> <p>香害も電磁波被害も、健康被害・環境汚染・人権侵害を引き起こす問題である。令和4年3月の「香害と電磁波被害防止についての陳情」で、概要と社会的に必要な対処等についてを見てもらいたい。</p> <p>環境負荷の少ない社会の実現に向けて、5G 規制と電磁波全般の厳しい規制、環境負荷を減らす方法の社会的周知（講習と実践編）が必要なため、陳情を提出する。</p> <p style="text-align: center;">5G 規制のお願い</p> <p>(1) 情報公開：5G 基地局を設置する際は事前に事業計画を広く周知し、設置した場合は5G 基地局であることが分かるよう表示してもらいたい。</p> <p>(2) 住民への説明会：5G 基地局を設置する前に必ず説明会を開き、地域住民の声を反映してもらいたい。</p> <p>(3) 環境因子に敏感な人々の保護：住宅地・幼稚園・保育園・学校・遊び場・公共施設・病院・福祉施設周辺に5G 基地局を設置することを禁止してもらいたい。</p> <p>体に影響しない電磁波は無く、電磁波は有害である。電磁波の危険性の認識と対処では、ヨーロッパが進んでいる。108 か国 270 人の研究者が EU に対し、2017 年 5G の停止を求める声明文で「5G は人類と環境に有害な無線周波数電磁場への被曝を大幅に増やす」と警告している。ヨーロッパの3才以下の保育園では Wi-Fi の設置を禁止、フランスの学校（6 才～15 才）では、携帯・スマホの使用が禁止されている。</p> <p>日本は電磁波の有害性の社会的な認識不足と対処がなされず、被害が深刻化している。エコキュートやエネファームで健康被害を受けた6人が国に賠償を求めて東京地裁に提訴している。電車内でも他人の携帯・スマホ等の電磁波被害から、嘔吐してしまう人もいる。政府は5Gのアンテナを全ての信号機、建物、道路、橋梁、公園、バス停、地下鉄入口、地下街に設置しようとし、歩いている人にピンポイントで電波を届けるシステムまで作っている。</p> <p>参照資料 本1) 2) 3)</p>	個人	総務企画

受理番号	受理年月日	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	送 付 委員会名
		<p>危険な5Gの推進計画を中止し、5Gの規制と電磁波全般を厳しく規制するよう、茨城県議会から政府へ意見書の提出をお願いします。茨城県でも5Gの規制と電磁波全般を厳しく規制する条例の制定をお願いします。</p> <p>参照資料 <本> 1) 加藤やすこ「電磁波過敏症を治すには」緑風出版 2) 加藤やすこ「新 電磁波・化学物質過敏症対策」緑風出版 3) 内山葉子「デジタル毒」ユサブル</p>		